


様式第4号（第5条関係）

平成29年3月31日

古賀市議会議長

議員名 高原 伸二 

平成28年度政務活動費収支報告について

古賀市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項に基づき、別紙のとおり政務活動費収支報告書を提出します。

- 1 平成28年度政務活動費収支報告書
- 2 添付書類
 - (1) 政務活動費収支報告書（別紙1）
 - (2) 政務活動費支出内訳書（別紙2）
 - (3) 領収書又はこれに準ずる書類

別紙 1

平成 2 8 年度政務活動費収支報告書

議員名 高原 伸二

1 収入

政務活動費 1 2 0, 0 0 0 円

2 支出

項目	金額 (円)	支出内訳書の番号
調査研究費		
研修費	1 3 4, 1 7 7 円	1、2、3
広報費		
広聴費		
資料作成費		
資料購入費		
事務費		
支出合計	1 3 4, 1 7 7 円	

3 残額 0 円

別紙2

平成28年度政務活動費支出内訳書

番号	期間	内容	経費(円)	備考
1	平成28年 5月25、26日	市町村議会議員 研修「2日間コース」	28,260円	研修費
2	平成28年 7月27日～29日	市町村議会議員 特別講座(政策の 企画立案①)	45,917円	研修費
3	平成29年 1月25、26日	地方議員研究会 議員活動がガラ リと変わる!	60,000円	研修費

※研修及び視察には報告書を添付のこと

参考様式

<p>支出内訳書の番号 1</p> <p style="text-align: center;">調査研究報告書</p>	
1 名称	<p>平成 28 年度市町村議会議員研修「2 日間コース」 第 1 回「自治体決算の基本と実践～行政評価を活用した決算審査～」</p>
2 目的	<p>決算書の中から見出したいと思うのですが、苦手なため少しでも学べたらと思います。</p>
3 実施時期	<p>平成 28 年 5 月 25 日～26 日</p>
4 実施場所	<p>全国市町村国際文化研修所 〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目 13 番 1 号</p>
5 参加者	<p>高原 伸二</p>
6 その他	<p>講師 稲沢 克祐 博士（経済学） 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授</p> <p>第1部 自治体決算の基礎 変革の時代ということで、ストックサイクルの変化から、2050 年までに人口 1 億人を下回る（人口減少）、人口半減以上する地点が 66%うち 2 割は無居住化、高齢社会（老年人口 40%）になるであろうこと、道路や橋、施設も高齢化しそのために、今後のインフラ整備と公共施設更新費用が、日本全体で年間 8.2 兆円かかることなどから、基礎、法廷書類について、決算審査におけるの着眼点や分析等。</p> <p>第2部 公会計制度改革の理解 現金主義、修正現金主義、修正発生主義、完全発生主義、アカウンタビリティなどや、財務書類 4 表の分析について。</p> <p>第3部 行政評価 目的、政策体系、定量評価の理解、定性評価の理解、実際</p>

の評価視点の理解などについて、等を図表や他市町村の書類などを使用して2日間かけて学びました。

北海道から宮崎県まで、全国より67名の議員が参加しての研修でしたが、大変難しく、理解するのに時間がかかりますが、役立たすことができるように努力したいと思います。

支出内訳書の番号1の領収書

領収書 高原 伸二 様
 Receipt
 領収年月日 2016.-5.24
 金額 ￥28,260
 (クレジット扱い)
 購入商品 JR乗車券類 JR tickets
 (40025 4枚)
 九州旅客鉄道株式会社
 古賀駅
 古賀駅-R発行 50026-02

印紙税申告納
付につき博多
税務署承認済

博多 ⇄ 唐崎

お客様控 クレジットカードご利用票 / CREDIT CARD SALES SLIP R243
 有XX-XX
 (JR九州)
 ￥28,260

会社名・会員番号 [REDACTED]
 取引内容:お買上 支払区分: - 括

商品名: (一括発券)乗車券類 4枚(冊)
 5月25日 福岡市内⇄唐崎 他
 乗車変更や払戻しの取扱箇所、内容、方法等に制限があります。
 払戻しの際は購入時のカードをお持ちください。
 この控は大切に保存してください。

28.-5.24 30031-06 古賀駅-R発行

参考様式

<p>支出内訳書の番号 2</p> <p style="text-align: center;">調査研究報告書</p>	
1 名称	<p>市町村議会議員特別講座 ～政策の企画立案～①</p>
2 目的	<p>政策立案の考え方や方法（立案への持って行き方）を学び、活動の参考にしたいと、また、他市町村の方たちと情報交換のため。</p>
3 実施時期	<p>平成 28 年 7 月 27 日～29 日</p>
4 実施場所	<p>市町村アカデミー 〒261-0025 千葉県美浜区浜田 1 丁目 1 番</p>
5 参加者	<p>高原 伸二</p>
6 その他	<p>講師 1 金丸 弘美 食環境ジャーナリスト、食総合プロデューサー、 総務省地域力創造アドバイザー 講師 2 松下 啓一 相模女子大学人間社会学部社会マネジメント学科 教授</p> <p>事例から考える政策調査・研究活動 ここで学んだことは、今、地域で注目されている、成功しているところは、消費者の欲しいものを調査して食べ方まで提案している。人材育成に力を入れて、売れる商品やレシピを提案している。外部との交流事業で新たな視点を作っている。景観や環境づくりに力を入れている、中には再生可能エネルギーも始めている。地域に必要なものをそろえて、いいものをきちんと消費者に伝え販売をしているところ。などがある。活力あるところは、これまでの農業、観光、商品と、とかくばらばらだったものを、全体でとらえて、お客さんが喜んで食べてもらえる、来て楽しめる、泊まって楽しめる、</p>

みて安らぐ、など総合的に考え形にしています。

これからは、生産だけではなく、加工、販売、料理、サービス、営業までもトータルでものを考える時代になっていると思います。

議会における政策立案の考え方

ここでは、市民の思いと議会活動のギャップや、その対応策としての政策提案など（政策作りの原点、市民に伝える工夫、市民を励ます役割、行政を励ます役目、苦い選択と議員）を学びました。

この研修での最大の楽しみは、全国（青森～沖縄）から来られた52名の市町村議員が7つのグループに分けられ、そのグループ内で1つの政策の企画立案を行うことです。

我々は8名のグループで「自然を活かしたミステリーツアー」のサブタイトルを付け、政策立案を行いました。

最終日には、7つのグループ全部がグループ別に政策立案の発表を行い、投票の結果我々のグループが優勝となりました。そのおかげもありまして、私が今回の最優秀者賞を頂きました。（賞品は、講師の松下啓一先生の著書「協働が変える 役所の仕事・自治の未来」でした）

ここでの収穫は、グループ内での10時間以上にわたる政策立案演習でした。

領収証

ADVENTURE

高原 伸二 様

NO, 65348

¥ 40,067-

但し、福岡、羽田間チケット代 (研修のため)

入金日: 2016/07/11

上記、正に領収いたしました

〒108-0071

東京都港区白金台2-26-10 グリー 台3F

株式会社アドベンチャー

TEL03-6277-1611 FAX03-6277-0490

福岡 ⇄ 羽田

整理番号 169
領収書発行日 平成28年7月27日

領 収 書

高原 伸二 様

¥2,250※

但し、研修生活動費として。

研修科目 : 市町村議会議員特別講座～政策の企画立案～
受講者氏名 : 高原 伸二

入金日 : 平成28年7月5日
入金方法 : 銀行振込

千葉県美浜区浜田1-1
公益財団法人 全国市町村研修財団
市町村職員中央研修所
分任出納役 青木高

整理番号 168
領収書発行日 平成28年7月27日

領 収 書

高原 伸二 様

¥3,600※

但し、研修費として。

研修科目 : 市町村議会議員特別講座～政策の企画立案～
受講者氏名 : 高原 伸二

入金日 : 平成28年7月5日
入金方法 : 銀行振込

千葉県美浜区浜田1-1
公益財団法人 全国市町村研修財団
市町村職員中央研修所
分任出納役 青木高



参考様式

<p>支出内訳書の番号 3</p> <p style="text-align: center;">調査研究報告書</p>	
1 名称	<p>地方議員研究会</p> <p>議員活動がガラリと変わる</p> <p>あなたの質問を画期的に変える集中講座</p>
2 目的	<p>効果的な質問の仕方を学ぶため</p>
3 実施時期	<p>平成 29 年 1 月 25 日・26 日</p>
4 実施場所	<p>リファレンス駅東ビル</p> <p>〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 1 丁目 16-14</p>
5 参加者	<p>高原 伸二</p>
6 その他	<p>講師 宮本 正一</p> <p>医療・健康問題研究所代表、同志社大学生命医科学部講師</p> <p>議員歴</p> <p>平成 7 年 27 歳で寝屋川市議会議員当選</p> <p>以降 5 期連続 20 年。各委員長を歴任し議長が最終。</p> <p>この手の講座は何度か受けていますが、博多に来るまで待っていました。今回こそ身に着けたいと思い、1 講座 2 時間半を 4 講座、2 日間に分けて受講しました。</p> <p>1) 「質問準備とその前に」では、自分たちの議会のルールは正しいのか？をテーマに、議会のルールと申し合わせの功罪、先輩議員の言うことを疑ってみる、質問通告とその後の職員とのやり取り、などについて学びました。</p> <p>2) 「質問準備の効果的な方法」では、自分の経歴から質問を作る方法や、公約から作る方法、質問のネタを探ることがな</p>

くなる議員活動の仕方、などを学びました。

3) 「議会や委員会での質疑やり取り向上研修」では、執行部に届く質問の仕方、検討します・調査研究します等のやり取り、馬鹿にされないための質問、などを学びました。

4) 「質問のその後」では、本来の議員活動のために質問を有効に使うをテーマに、質問をただで満足していないか？、質問によって役所はどんな動きをしているか？、市民に向けての広報活動につなげる方法、などを学びました。

古賀市議会からも、私以外に数名が参加されていました。講師自身が議員経験者のため、大変わかりやすく説明され満足のいく研修（講座）でありました。

領 収 証

高原伸二様

29年1月25日

★ ￥60,000

但 1/25~1/26

「あなたの質問を定期的に変える集中講座in博多」
4講座 研修会受講代として

上記正に領収いたし

地方議員研究会

〒530-0001

大阪市北区梅田1丁目1-3-23F 7-3

TEL 06 (7878) 6297



15,000 × 4 講座